暖かな春の訪れと共に、私たち百六十一名は、都立富士高等学校附属中学校の一年生として入学式を 迎えました。

本日は、このような立派な式を行っていただきありがとうございます。自分が選び、努力して合格した学校で今日を迎えることができ、本当に嬉しく思います。

今、私たちは、これから始まる中学校生活への期待と不安を胸に抱いています。思い返すと、先月まで私たちはランドセルを背負い、それぞれの小学校に通っていました。今日からは、この新しい制服を着て通学することになり、富士高等学校附属中学校の一員となったことを実感しています。

中学校の学習は、今までよりも内容が難しくなり、定期テストなど小学校では無かったことも増えるため、今は不安を感じています。日頃からきちんと予習復習をして、テスト直前で慌てることのないよう計画的に勉強を進めたいと思います。また、新たに始まる探究学習では、幅広く様々なことを学び、各自が興味のあるテーマを見つけ、深めていきます。始めはうまくいかないかもしれませんが、試行錯誤していく中で自分自身を成長させるチャンスがあると思います。

また、体育祭、合唱祭、文化祭などの学校行事、新たな仲間との出会いなど、楽しみなことも多くあります。それらすべてを充実したものにできるよう、一日一日を大切に過ごし、努力していきたいと思います。

これからの六年間は、先生方にご指導をいただきながら、勉強や部活動を精一杯頑張ります。私たち新入生は中学校生活について、まだ分からないことばかりです。どうか、先生方、先輩方、温かい目で見守っていただき、ご指導くださいますようよろしくお願い致します。

令和4年4月7日 中学新入生代表